

# 日本初 GPS 付き「放射線カウンター PiPi」の 無償配布プロジェクトを継続実施

## ■PiPi と放射線情報共有マップの開発背景

ガイガーカウンター「PiPi」(製品名:放射線カウンター「PiPi(ピピ)」以下、PiPi)は東日本大震災支援活動の一環として株式会社ピーバンドットコムが開発した**日本初のGPS機能付きガイガーカウンター**です。株式会社アクセルスペースが開発した**放射線情報共有マップ**(※参考サイト2参照)にて測定データを共有できるのがPiPiの最大の特徴です。

昨年の震災後、放射線に関して正確な情報が得られない状況を何とかできないかと考え、弊社とアクセルスペースは、高価な上、入手困難な放射線量測定器を少しでも多くの方に届けるために安価で高性能なガイガーカウンターを共同開発しました。また、全国の放射線情報が共有できる放射線情報共有マップを開発し、ガイガーカウンターを持っていない方々も情報共有できるシステムを構築しました。



「放射線カウンター PiPi」

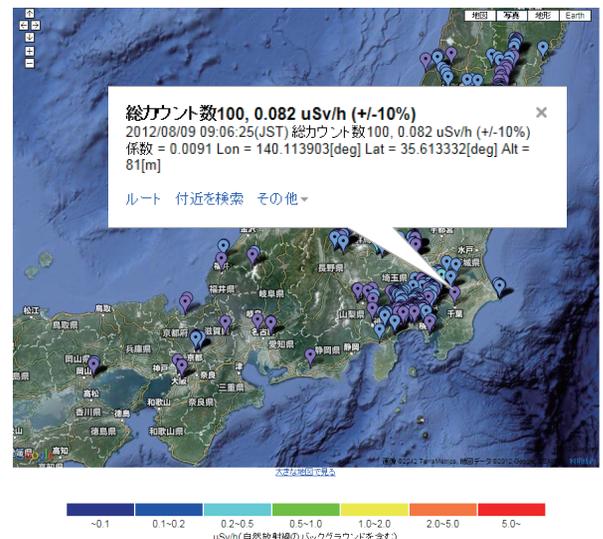
## ■株式会社ピーバンドットコムと株式会社アクセルスペースの紹介

株式会社ピーバンドットコム(本社:東京都千代田区、代表取締役:田坂正樹)はプリント基板ネット通販「P板.com」を運営している会社です。P板.comは電化製品に欠かせない部品であるプリント基板をウェブ上で購入できる日本初のプリント基板ネット通販サイトで、P板.comが持っている独自の『低コスト電子部品調達ノウハウ』は、安価なガイガーカウンター開発の原動力となりました。また、株式会社アクセルスペース(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村友哉)は、重さ100kg以下の超小型人工衛星の設計開発を中心事業とする、世界にも類を見ないベンチャー企業で、アクセルスペースの宇宙技術を生かし、放射線情報共有マップが生まれました。

## ■PiPi 無償配布プロジェクト実施の背景と継続実施

両社ともガイガーカウンターの開発は震災復興支援活動の一環として行い、初回生産台数1,000台の内500台を昨年12月15日より被災地を中心に全国各所へ無償配布してきました。先月8月末時点で当初予定の台数500台のガイガーカウンター全てを全国の学校・公共機関やボランティア団体など全国36箇所(HP配布先記載あり)へ届ける事が出来ました。

その後、寄付先から、「放射線マップの作成に活用している」「放射能関連授業に使用している」「登校ルートの線量測定に活用している」等の、お声をいただいております(※参考サイト1参照)。しかし、未だ除染作業の遅れている地域、予算不足でガイガーカウンターを導入出来ずにいる場所が多数見受けられ、引き続きプロジェクトを継続し、更に200台を無償提供することにいたしました。1日でも早い復興のため、今後も積極的に支援を続けていきます。



測定結果が共有できる放射線情報共有マップ

### 参考サイト 1

「放射線カウンター PiPi無償配布プロジェクトについて」 <http://www.p-ban.com/pipi/Free.html>  
※検索キーワード: WEBで【放射線カウンター PiPi 無償】と検索してください。

### 参考サイト 2

「放射線情報共有マッププロジェクト(RISM)」 <http://www.axelspace.com/rism/>  
※検索キーワード: WEBで【RISMプロジェクト】と検索してください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 ピーバンドットコム 崔 熙元(ちえ ひうおん)  
TEL: 03-3261-3431 / FAX: 03-3261-3432  
E-mail: info@p-ban.com